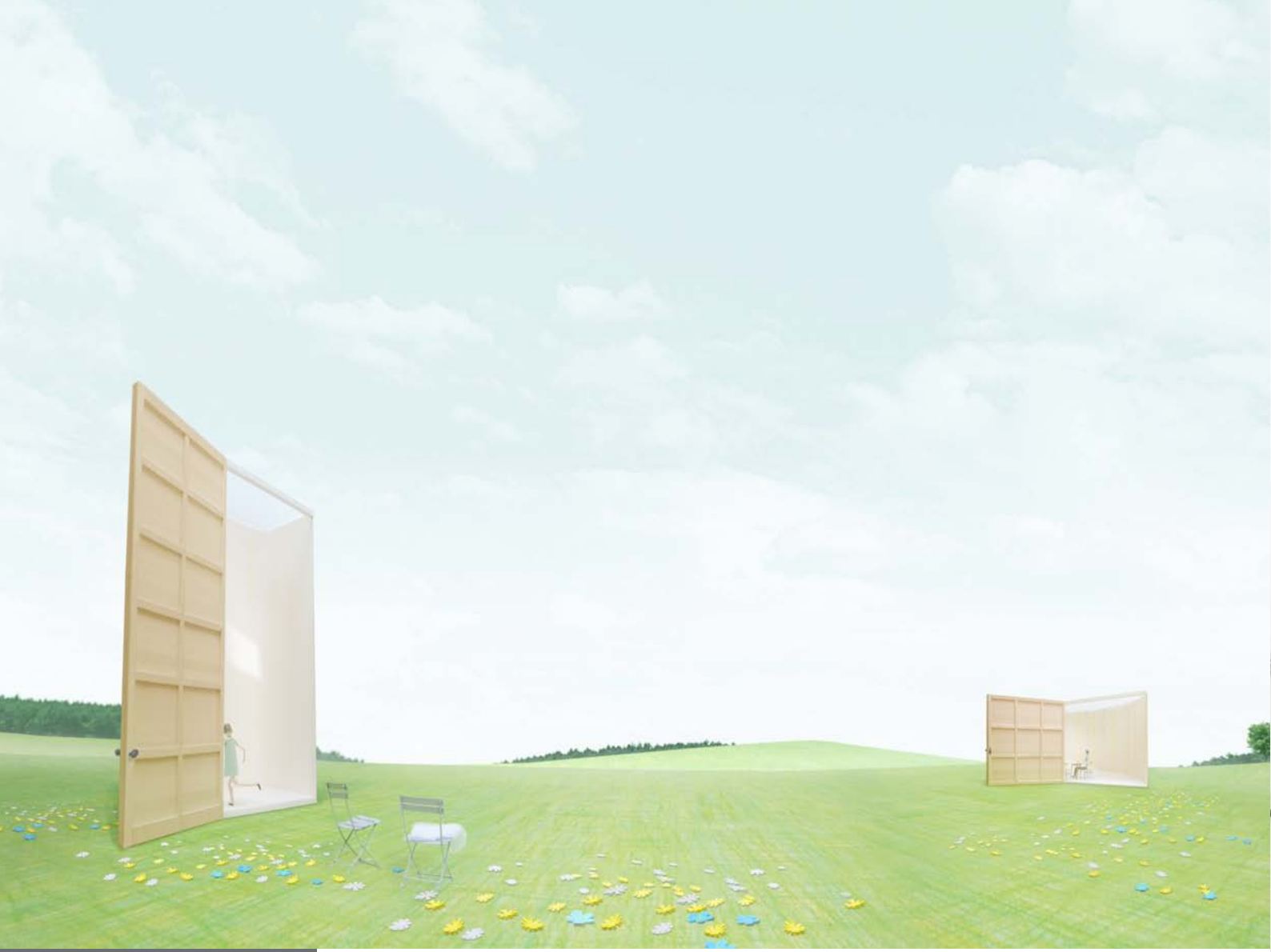




北海道工業大学 建築デザインコンペ

HIT Architectural Design Competition

課題 : 「未来の地球をつくる家」

「未来の地球をつくる家」を考えてください。

ビーバーにとつての家の建設は、ダムをつくるところからはじまります。ビーバーの日々の暮らしは、自分たちの家を守る小さな溜め池の水位を管理することでもあるのです。いっぽうわたしたちの家は、都市という大きな仕組みによって守られています。おかげでわたしたちは、朝、顔を洗うたびに「どこか遠くのダムの水がちよっぴり減った」なんて想像はしませんよね。

でもほんとうは私たちが暮らすことで、世界は確実に変化している。だから、ひとつの家をデザインすることは、ゆっくり変化していく世界を、知らずしらずのうちにデザインしていることにつながっているのです。

一軒の家とそこでの生活が、どこかで未来の地球をデザインすることにちゃんとつながっている。そんな「未来の地球をつくる家」を考えてみてください。あまりおかげさに構える必要はありません。もしかしたらそれは、ほんの小さな溜め池のある家を考えるようなことかもしれません。大昔の人間や野生の動物たちの生活にヒントが隠れているかもしれません。その家のある未来を想像するとわくわくするようななるべく素朴で単純な、実感のこもった提案を期待しています。

●審査委員

中山 英之

Profile

1972 年
1998 年
2000 年
2000-2007 年
2007 年

福岡県生まれ
東京藝術大学美術学部建築科卒業
東京藝術大学美術学部建築科大学院修了
伊東豊雄建築設計事務所勤務
中山英之建築設計事務所設立

[主な受賞]

2004 年
2007 年
2008 年

SD Review 2004 鹿島賞
第23回 吉岡賞
第1回六花の森 Teahouse Competition 最優秀賞

■設計条件

この家に暮らす人が何人で、どんな人であるか、この家がどんな場所に建って、そのまわりがどんなになっているのか、家の形、つくる材料、階数、大きさ、間取りなどの条件は、設定していません。
今回の課題にびつたりと思う条件を応募者の皆さんが、自由に設定してください。

■提出するもの

・自分の構想案を解りやすく効果的に表現するために適当と思う図(家の外観や内観のスケッチ、配置図、平面図、断面図、透視図など建築図面、模型写真、説明図など、何でも良いです)や文章(短く簡潔に)をA1判用紙1枚(841mm×594mmの厚紙、縦書き)に自由にレイアウトして提出してください。
・図の作成方法は、手書き、コピー、CADなど自由です。

■応募要項

・応募資格: 普通高校、工業高校、商業高校など高校に在籍している生徒とします。
応募は個人とし、グループの応募は不可とします。
・提出期限: 2012年8月31日(金)
※提出はすべて郵送とし、当日消印有効
・提出先: 〒006-8585 札幌市手稲区前田7条15丁目4-1
北海道工業大学空間創造学部建築学科 建築デザインコンペ委員会
※応募者の氏名、学校名(科名)、学年、応募者の在籍する学校の郵便番号、住所、電話番号、FAX番号を記入したA4サイズの用紙を封筒に入れ、図面と一緒に梱包の上、送付してください。
また、提出するA1判の裏面に学校名、氏名を明記してください。

■審査・表彰

・提出された応募作品をもとに、審査委員が審査を行います。
・上位入賞者は表彰式に招待します。
・表彰式は審査委員の講演会が実施される、2012年10月20日に開催します。
・表彰式では、上位入賞者の表彰とともに審査委員から作品の講評を行います。

■入賞及び賞

・最優秀賞: 1点(表彰状、図書券10万円の授与、表彰式への招待)
・2等賞: 1点(表彰状、図書券5万円の授与、表彰式への招待)
・3等賞: 2点(表彰状、図書券3万円の授与、表彰式への招待)
・佳作: 10点(表彰状の授与)

■結果の公表

審査結果は、応募者が所属する高等学校へ通知するほか、北海道工業大学のホームページ、北海道工業大学アニュアルブック(機関誌)に掲載、および北海道工業大学建築学科展覧会に出展いたします。
※北海道工業大学ホームページ: <http://www.hit.ac.jp/>

■図面の返却

・応募された図面は返却いたしません。応募された作品の著作権については、北海道工業大学空間創造学部建築学科に帰属するものとします。あらかじめコピー等をとっておいてください。

■建築デザインコンペについてのお問い合わせ

北海道工業大学空間創造学部建築学科 建築デザインコンペ委員会: 谷口

住所: 〒006-8585 札幌市手稲区前田7条15丁目4-1
北海道工業大学 空間創造学部建築学科
E-Mail: natanig@hit.ac.jp Tel: 011-688-2252

北海道工業大学 空間創造学部 建築学科

Department of Architecture

建築・都市の公開講演会

建築作品・模型展

建築学科2012 講演会と建築展

Exhibition

6月29日(金) テーマ 湿度と建築ーイラン人から見た日本の建築ー

◆会場 北海道工業大学G棟(104教室) ◆開場 12:30/開演 13:00
■講演者 サデギアン・モハammad・タギ (タギ建築環境コンサルタント所長)

7月5日(木) テーマ 空間構造のホリスティック・デザイン

◆会場 北海道工業大学講義室(2501号教室) ◆開場 16:20/開演 16:30
■講演者 川口 衛 (川口衛構造設計事務所主宰、北海道工業大学客員教授)

7月12日(木) テーマ 色覚の多様性とカラーユニバーサルデザイン

◆会場 北海道工業大学合同講義室(5106号教室) ◆開場 16:20/開演 16:30
■講演者 栗田 マサキ (ソノーク代表、北海道工業大学客員教授)

7月23日(月) テーマ アーバン・デザインと建築

◆会場 北海道工業大学G棟(104教室) ◆開場 16:20/開演 16:30
■講演者 早川 宏毅 (Cooper, Robertson & Partners[NewYork]シニア・アソシエイト:建築家/アーバン・デザイナー)

秋・冬の予定

テーマ (仮題)空間と技術の交差点

10月開催予定
■講演者 斎藤 公男 (北海道工業大学客員教授)

テーマ これまでつくってきたもの

10月20日開催予定
■講演者 中山 英之 (中山英之建築設計事務所主宰)

テーマ 東日本大震災と「利用の構想力」ー建築専門家の新しい仕事ー

10月26日開催予定
■講演者 松村 秀一 (東京大学大学院)

テーマ 形式と自由

11月上旬開催予定
■講演者 後藤 達也 (アトリエブク プリンシパルアーキテクト)

テーマ 近作、木材会館、ホキ美術館、ソニーシティ大崎について

11月2日開催予定
■講演者 山梨 知彦 (日建設計 執行役員 設計担当プリンシパル兼デジタルデザイン室長)

テーマ (仮題)建築とエネルギーについて

11月12日開催予定
■講演者 濱田 靖弘 (北海道大学大学院工学研究院 空間性能システム部門准教授)

テーマ (仮題)空間構造とデザイン

11月中旬開催予定
■講演者 中島 肇 (清水建設技術ソリューション本部技術開発部、北海道工業大学客員教授)

テーマ (仮題)建築における環境工学と設備のおもしろさ

12月14日開催予定
■講演者 田辺 新一 (早稲田大学創造理工学部建築学科教授)

第9回 北海道工業大学建築学科建築展

Exhibition 11月17日(土)～22日(木)
◆会場 紀伊國屋書店札幌本店 sapporo55ビル2階ギャラリー
●オープニングイベント 11月17日(土)
◆会場 紀伊國屋書店札幌本店 sapporo55ビル1階インナーガーデン

HIT

Hokkaido Institute of Technology

学校法人 北海道尚志学園
北海道工業大学
空間創造学部
建築学科

●講演会・展覧会についてのお問い合わせ

☎011-688-2246(佐藤) 011-688-2253(川人)
〒006-8585 札幌市手稲区前田7条15丁目4-1
<http://www.hit.ac.jp/~archi/>
E-mail satot@hit.ac.jp kawahito@hit.ac.jp